

表題：第3回瑞穂町協働のまちづくり推進委員会 概要

- 1 日 時 平成27年9月16日（水曜日） 18時30分から20時45分
- 2 場 所 町民会館 第1会議室
- 3 出席者 （委員） ※敬称略
石川かず子、加戸佐織、香取幸子、島崎亜紀子、島崎隆太郎、中沢清、
野本多恵子
（事務局）
横澤和也（住民部長）、古川実（住民部地域課長）、
水村探太郎（住民部地域課地域係長）、吉岡佐知代（住民部地域課地域係主任）
堂垣祐介（住民部地域課地域係主事）
- 4 欠席者 清水久央、中居樹里
- 5 議 題
 - 1 協働事業提案書について
 - 2 周知啓発活動について
 - 3 協働フォーラムについて
 - 4 その他
- 6 配付資料
 - 1 次第（当日配付）
 - 2 協働事業提案書（事前配付）
 - 3 団体概要書（事前配付）
 - 4 周知啓発資料（事前配付）
 - 5 第2回瑞穂町協働のまちづくり推進委員会会議録（事前配付）
 - 6 第1回協働のまちづくり推進委員ミーティング（委員作成）
 - 7 企画概要（委員作成）
 - 8 平成27年度 サロン活動予定（委員作成）
- 7 開会
加戸委員長
- 8 挨拶
横澤住民部長
- 9 議題1 協働事業提案書について
事務局水村係長から
資料の確認及び説明

協働事業提案書に関する議論

前回の委員会での議論を踏まえて修正を加え、再度、協働事業提案書の確認を行いました。

- ・小さい団体や個人がシートを記入する場合は代表者個人の住所や連絡先を記入するので、それを公に公開するのは、難しいと思われる。個人情報管理に注意する必要がある。
- ・協働の仕組みを構築し、このシートを活用しながら協働事業を展開していく。

議題2 周知啓発活動について

事務局水村係長から
資料の確認及び説明

周知啓発活動に関する議論

- ・協働のロゴマークやキャッチフレーズはあったほうが視覚的にわかりやすく、親しみやすいので良いと思う。ただ、協働フォーラムの準備があるため、時間的余裕はない。
- ・ロゴマークを作成するかどうかは別として、協働に関わるきっかけとなる。
- ・今後、協働事業があった場合には町民に広く周知を行う。また、協働に関する様々な情報を提供していく。

議題3 協働フォーラムについて

協働フォーラムに関する議論

委員会とは別に作業部会があり、そこで話し合ったことの報告と今後の進め方について

- ・長岡平地林整備とサロン活動がフォーラムのテーマとなり、委員はグループ分けを行い、グループ毎で検討していくこととなった。
- ・グループ毎に進めていくが、全体会議の中で情報交換を行う。
- ・会議の場所は町民会館や地区会館を想定し、事務局が調整する。
- ・グループで検討するときに、事務局は内容については意見しないが、会議には出席し、委員と協力する。町ができることを明確にする必要がある。
- ・フォーラムは協働事業であるため、協働事業提案書を委員と事務局で相談しながら記入し、最終的には3月にフォーラムを行うことが目的。

(グループ分け)

【サロン】 加戸佐織氏、香取幸子氏、島崎亜紀子氏、野本多恵子氏

【平地林】 島崎隆太郎氏、石川かず子氏、中沢清氏

※欠席者の清水久央氏、中居樹里氏は平地林グループの予定

議題4 その他

事務局水村係長から

- ・次回の委員会の日程確認
- ・職員向け協働研修について